

国際理解講座が開催されました！

8月30日（土）に国際交流部会主催の国際理解講座が開催されました。講師は NIA 会員で元 JICA 職員の大宮航時（こうた）氏。講演のタイトルは「わたしと世界、ときどきアフガニスタン」でした。吉村会長のあいさつに続いて、大宮さんの講演が始まりました。いろいろな国の風景、人々や料理などの写真や民族衣装を紹介しながら、緊迫した状況を時にはユーモアを交えてお話しくださいました。ご自分の幼少時代や学生時代等の経験、思い、決断などが時間を追って語られ、また JICA 勤務当時の実体験を通して気づいたことや考えたことなども丁寧にわかりやすくお話しいただきました。どの話題も興味深く、目の前で起きた現実を踏まえた上でのお話なので、とても説得力があり緊迫感が伝わるものでした。

大宮さんが特に強調されていたことは、

1. 常に謙虚に、敬意と好奇心を持ち続けるこ

とが大切である。分かりあえないことが差別や対立を生んではならない。「共生」の前に、お互いの存在を認め合う「共存」が必要ではないか

2. 「共存」から始めて、「共生」そして「共栄」へと進めてはどうか
3. 各自の生き方や価値観を大事にして、生きていく社会を選ぶことのできる世界でありたい
4. 習志野市をまずは多文化「共存」社会にしていってはどうかなどでした。

講演後の質疑応答も活発になされ、とても充実した時間となりました。大宮さん、貴重なお話本当にありがとうございました。また、ご参加いただいたみなさんありがとうございました。（広報部会）



（左上）アフガニスタンの民族衣装を紹介する大宮氏



（右上）熱心に聞き入る参加者のみなさん
（右下）活発に行われた質疑応答

